

2011 年

9月25日（日曜日） 仲間を支える力になれる喜びを育て ～丹後中央ライオンズクラブ少女バレーボール大会～

本日、旧・中郡と弥栄町から少女バレーボール7チームが集い、「丹後中央ライオンズクラブ少女バレーボール大会」が賑やかに開催されました。

丹後中央ライオンズクラブの皆さんには、25回の長年にわたる開催を通じ、子供たちの夢と成長に大きくご貢献いただいております、心から敬意を申し上げます。

今年は、東日本大震災が発生し、半年以上が経過した今でも大変多くの方々が想像を絶する困難に直面されておられます。先日は紀伊半島でも台風災害がありました。被災された全ての皆さん、被災地の一日も早い復旧・復興を念願するばかりですが、日本中、世界中から被災地に支援の真心が届けられ、また、被災地の中では寄り添い支えあわれて暮らしを重ねておられます。

私たちとしても、改めて家族や友人、仲間、隣人に普段から支えられていること、真心を互い互いにお寄せし、支えあい、助け合うことの大切さ、尊さを教えていただいています。

普段の生活もバレーボールも、みなチームプレーです。今日は、試合に出る人も、リザーブの人も、もちろん全力プレーとともに、プレーの中で「仲間へ感謝し、仲間を支える力」を大切にしてください。日常生活でも、仲間や家族、隣人へ支える力になり、力になれる喜びを育ててください。